

まごころ

“ずーっと笑顔”で安心できる、やすらぎの暮らし



大切な人 第13回



まごころの社 山茶花ユニットリーダー 渡邊 麻希

昨年4月から山茶花ユニットのリーダーを務めている渡邊さん。医療機関で約20年間看護助手の仕事をし、2年半前にまごころの社の介護士として入職した。20年もの期間勤務した医療機関から、特別養護老人ホームへの転職。それには次の理由があった。

「ご利用者様一人ひとりとより深く関わることが出来る施設で仕事がしたい」、そんな思いがあった。ある日の、雪だるまを作った患者さんにお見せしたら、とてもうれしそうにご自身の携帯で写真を撮りあげて、「と喜んでくださった患者様や、いつも頑張っているねとよく声をかけて褒めてくださった患者様がいたこと。この仕事の良さが実感できなかった若い頃は、患者様からのさりげなく温かい言葉や優しい言葉を聞き流してしまっただけでもあった。しかし、こうして今振り返ると患者様の言ひごとが自分の自信につながり、こんなにも長くこの仕事を続けられたのだと思う」と話す。

長く勤務していた医療機関の看護助手と現在の介護士の仕事。仕事内容は大きく違わないが、ユニット型特養は、ご利用者様の生活の場、これまでの経験だけでは足りないことがたくさんあることを知った。この施設で働くようになって、ご利用者様との関わりが大切になり、ご利用者様との関係性が築ける。だからご利用者様一人ひとりにきめ細やかなケアができる。信頼できるスタッフとともに季節の行事やレクリエーションなどを行い、ご利用者様の日々の生活に彩りを添えることが出来る。

「ご利用者様との関わりが本当に楽しい」と笑顔で話す渡邊さん。まごころの社で働くことを選択したからこその実現できたことだと思つた。日々忙しく仕事をしているが、今やりたいことを尋ねると、「仕事柄なかなか難しいけれど、旅行に行きたい。沖縄や北海道。韓国もいいな。それと、富士山にも登ってみたい」と目を輝かせて話してくれた。旅行も登山も実現できるよ、この先も変わらず毎日を楽しんで頑張ってください。



まごころコラム No.13

私共の施設では、昨年より「音楽のチカラで高齢者に感動を」をテーマに毎月開催されている有名アーティストによる「対談型オンラインコンサート」をご利用者様に「視聴聴いただいています。これは、施設で過ごされるご利用者様にレクリエーションの環として、有名アーティストの歌と対談を通して、楽しい時間の提供と心身の健康維持を目的に行われているコンサートです。

コンサートは毎週配信され、ご利用者様がテレビ等でおなじみの有名歌手とお話をしたり、誕生日の方にお祝いのメッセージをいただいたりと、憧れの歌手と接する機会にめぐまれたご利用者様は、緊張をされながらも幸せそうな表情で楽しいひとときを過ごされています。新しい年を迎え、ご利用者様が健やかで穏やかな一年を過ごされることを願いながら、今年もさまざまなレクリエーションを通して、笑顔あふれる年にしたいと思います。

担当：小林

今月の BEST SMILE



お慶びがすぎご利用者様。まごころの社にご入居され、初めてのお誕生日を迎えました。皆でお祝いをする、うれしそうににっこりと笑顔を見せてくださいました。

お知らせ まごころの社(筑西)から
施設敷地内にて今年も恒例のイルミネーションを行っております。寒さが厳しい季節ですが、キラキラしたイルミネーションを見ると温かい気持ちになります。2月まで点灯しておりますので、お近くに来られた際はぜひご覧いただければと思います。

編集後記 オリンピックやメジャーリーグの大谷選手で盛り上がった昨年の夏。その後、個人的には秋を感じる事があまりないまま、気付けばまごころの社(筑西)のイルミネーションが点灯し、あっという間に冬到来!と感じていましたが、施設のご利用者様は運動会や外出行事、秋の味覚などなど…しっかりと「秋」を堪能したようです。まだまだ寒い日が続きますが、冬ならではの楽しみを見つけながら心は温かく日々過ごしていきましょう♪



ご長寿をお祝いしました

今号の表紙 敬老会の1コマ。

社会福祉法人 関耀会 特別養護老人ホーム **まごころの社**

〒308-0845 茨城県筑西市西方1667 Tel. **0296-28-8556**

社会福祉法人 関耀会 特別養護老人ホーム **まごころの社 つくば** TSUKUBA

〒300-2612 茨城県つくば市大砂185-2 Tel. **029-886-8710**

<https://sekiyoukai.or.jp/>

まごころの社公式 Facebook

まごころの社公式 Instagram

目次

- 新年のごあいさつ 2
- 活動紹介 3
- 新年の抱負 2
- 大切な人/まごころコラム 4

新年のごあいさつ



社会福祉法人関耀会
理事長
葉 章二

令和7年の年頭にあたり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。
皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたことと、心からお慶び申し上げます。
社会福祉法人関耀会におきましても、「まごころの杜」は7回目、「まごころの杜つくば」は、2回目の新春を迎えることができました。これもひとえに、皆様方のご支援とご指導の賜物と、心より感謝申し上げます。
今年の干支は、「乙巳(きのとみ)」です。「乙(きのと)」は、草木がしなやかに伸びる様子や横へと広がっていく意味を持ちます。「巳(み)」は再生と変化を意味し、脱皮して成長する蛇はその生命力から「不老長寿」を象徴する動物として信仰されてきました。私たちは、乙巳年を「成長や変革の年」と捉え、「まごころ」の気持ちを大切に、「安心・安全」を第一に考え、ご利用者様へのケア、ご家族の皆様とのより良い関係性構築に向け、職員が一丸となってさまざまなことにチャレンジしてまいります。
また、社会福祉法人として、地域福祉の発展に貢献できるように努力を続けていくことは、私たちの大きな役割・使命であると認識し、これからも地域の皆様と共に歩んでまいります。
末筆ながら、皆様の今年一年のご多幸を心よりご祈念申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



社会福祉法人関耀会
特別養護老人ホーム
まごころの杜
施設長
沼尻 正

新年あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
昨年中は、ご利用者様、ご家族様からの温かいご支援とご協力を賜り心より感謝申し上げます。
2025年を迎え、私共の施設では、より充実したきめ細やかな介護サービスを心がけ、ご利用者様とご家族様のかけがえのない時間を大切に、より一層安心・安全な暮らしを感じていただけますよう努めてまいります。
また、地域の皆様から信頼され、愛される施設を目指し、地域の皆様方との交流を深め、貢献してまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



社会福祉法人関耀会
特別養護老人ホーム
まごころの杜つくば
施設長
大島 弘行

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
旧年中は、当施設の運営に対し、格別のご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。
新しい年を迎え、職員一同、心を新たに、より良い介護サービスの提供に努めてまいります。
「まごころの杜つくば」は、皆様からの温かいご支援とご協力を賜り、おかげさまで2回目の新年を迎えることができました。本年もご利用者様が笑顔で安心して過ごせる生活環境の維持に尽力いたします。また、ご家族の皆様とのコミュニケーションを大切に、地域社会に開かれた施設運営を進めてまいります。
まだまだ寒い日が続きますが、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

新年の抱負

今年は年男・年女です



**安心安全に
より良い日々を**
まごころの杜
大島 雅弘

入社して1年。昨年は自分自身にとってさまざまな良い経験ができたことと実感した1年でした。今年は、さらなるスキルアップを目指し、ご利用者様が安心安全により良い日々を過ごしていただけるよう精いっぱい努めてまいります。



声を大切に
まごころの杜
久保田 真子

声を聴く、声をかける、声を出して思いを伝える。今年は「声」を大切にすることを意識していきたいです。ご利用者様が温かな雰囲気の中で毎日心穏やかに安心して過ごしていただけるよう精いっぱい支援してまいります。そしてご利用者様、スタッフと一緒にたくさん笑いながら一日一日を楽しく過ごしていきたいです。



「黄花晩節」
まごころの杜つくば
石川 佳一

私たち職員も一年ごとに健康の大切さ、ありがたさを感じる年齢になりました。皆様日々楽しい時間の中で笑顔の花を咲かせることができますよう、ご支援してまいります。

まごころの杜 特養&ショートステイ

クリスマス会

ユニットごとにスタッフがアイデアを出し合い開催したクリスマス会。サンタクロースからのプレゼントをとても喜んでくださいました。来年も元気に開催できることを楽しみにしています。



茨城名産「さつまいも」

さつまいもが旬を迎えた頃、茨城名産のさつまいもを手に取り、「さつまいもはおいしいよね」「昔はたくさん食べたよ」とにこやかに話をされるご利用者様。「この後食べるでしょ?」と職員に訊ね、楽しみのご様子。もちろんおいしくお召し上がりになり、とても満足していただきました。



秋の運動会

今年も元気ハツラツ「秋の運動会」が開催されました。まずは身体を目いっぱい動かし準備運動からスタート!競技が始まると、大きな声援が聞こえてきました。「運動会楽しいね」と笑顔で話すご利用者様。勝ち負けにはこだわらず楽しい時間を過ごすことができました。最後は皆さんで万歳三唱!!



デイサービス

運動会

10月23日にデイサービス運動会を開催しました。昨年優勝した白組による優勝旗返還から始まり、借り物の競争、職員が背負子を背負い逃げ回る移動式玉入れ、職員・志願者によるストックキング相撲、パン食い競争、ご利用者様によるボール送りの後は、職員によるロシアンルーレット競争など盛りだくさん!「紅組頑張れ!白組頑張れ!!」と自身のチームを全力で応援しました。結果は白組の勝利。来年は紅組が勝つぞ!!運動会の様子はInstagramにて動画を掲載しておりますのでぜひご覧ください!



秋の外出行事



今年の秋は暑さが長引き、例年より短く感じましたね。植物にとっても同様で、お花の開花予想が大幅にズレ込み、コスモス・菊の開花時期がほぼ同時となってしまいました。11月の外出行事は前半に勤行川沿いのコスモス見学、後半には大宝神社の菊祭り見学と大忙し。両日ともに天候に恵まれ、コスモス見学・菊の花見学ともに、「ちょうどいい時期に来れたね!」「また連れてきてね♥」と皆さんにご満足いただくことができました。また楽しい外出行事を企画したいと思います。

まごころ農園!秋の収穫祭り!!

12月は、畑で採れた野菜をふんだんに使用したすいとん作りを行いました。調理直前に収穫した大根、人参、白菜は、とてもみずみずしく、おいしいすいとんが出来上がりました。デザートにはたこ焼きやクリスマスカラーのミルクレープを作り、ご利用者様も「もう食べられない!大満足だ!!」と大変喜んでいただきました。



まごころの杜つくば

シルバーリハビリ体操講習会

NPO法人 日本健康加齢推進機構様主催の「シルバーリハビリ体操講習会」を開催しました。講師は体操の考案者であり、同機構の理事長でもある大田仁史先生に行っていただき、ショートステイのご利用者様にもご参加いただきました。この体操の必要性や重要性を丁寧に説明いただきながら、楽しく体を動かしました。



つくばマラソン応援



目の前の道路がつくばマラソンのコースとなっているまごころの杜つくば。1万人近いマラソンランナーが駆け抜けます。この日を楽しみに横断幕を作成し、当日はみんなで応援を行いました。秋晴れの中、可能な方は外に出て、手を振りながら応援しました。ランナーの皆さんからも「ありがとう」「元気でね」と声をかけていただき、私たちも元気をもらいました。

分身ロボットとの会話

つくば市との取り組みによる分身ロボットを活用した実証実験を、9月から11月の3か月間行いました。この実証実験は、障がい者の方が分身ロボットのパイロットとなり操作することで、自宅に居ながら就労できる仕事を検証する就労支援への取り組みです。今回の実証実験では、ご利用者様に分身ロボットと会話やゲームをして楽しんでいただくという内容で実施。ロボットを見て不思議な様子をされるご利用者様もいらっしゃいましたが、クイズに真剣に答えるなど普段ではできない新たな楽しみとして活用することができました。

